



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 新東工業株式会社

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長

(氏名) 太田 三男

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	45,046	△2.5	2,301	13.0	2,337	33.4	1,781	73.1
28年3月期第2四半期	46,223	9.3	2,037	80.5	1,752	13.2	1,028	14.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,464百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △1,231百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	33.46	—
28年3月期第2四半期	19.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	131,641	85,963	62.3	1,539.32
28年3月期	139,207	88,899	60.7	1,587.79

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 81,958百万円 28年3月期 84,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△4.5	4,500	△21.2	5,000	△9.7	3,400	25.6	63.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	54,580,928 株	28年3月期	54,580,928 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	1,337,392 株	28年3月期	1,337,278 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	53,243,619 株	28年3月期2Q	53,783,737 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く事業環境は、国内においては、景気に頭打ち感があるだけでなく、円高による自動車業界の企業収益悪化など懸念材料が広がってきており、設備投資需要にも影響が出てきております。海外では、米国においては緩やかな景気拡大が続いておりますが、欧州経済は停滞感を払拭するに至っておらず、中国の経済成長も力強さを欠いた状態が続いており、総じて設備投資が弱含みで推移いたしました。

こうした情勢を踏まえて、当第2四半期連結累計期間の売上高は45,046百万円（前年同四半期比2.5%減）だったものの、受注高は50,324百万円（同3.5%増）、受注残高は34,344百万円（同7.5%増）となりました。収益面につきましては、売上高がほぼ横ばいであった中、原価改善と販管費の低減に努めた結果、営業利益は2,301百万円（同13.0%増）となりました。経常利益は、営業外損失が減少したことから、2,337百万円（同33.4%増）を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,781百万円（同73.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔 Casting分野 〕

売上高は、国内では自動車・自動車部品業界向け鑄造装置の動きが鈍ったうえ、欧州やアジアなど海外での需要が低調であったことから、15,079百万円（同1.8%減）となりました。

営業利益は、売上原価率の改善および販管費の低減が大きく寄与し、834百万円（前年同四半期は39百万円の損失）と黒字に転換致しました。

〔 Surface Treatment分野 〕

売上高は、国内では、航空機部品向けショットピーニングマシンは増加したものの、総じて横ばいで推移したが、海外を中心に消耗品需要の落ち込みがあり、19,929百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

営業利益は、装置の売上原価率の上昇により、2,048百万円（同15.0%減）となりました。

〔 Environment分野 〕

売上高は、国内では集塵機が弱含んだ一方、北米におけるVOCガス浄化装置等が寄与し、4,849百万円（同1.8%増）となりました。

営業利益は、経費圧縮に努めましたが、売上原価率の上昇により、151百万円（同50.6%減）となりました。

〔 Conveyance分野 〕

売上高は、国内では自動車業界向けコンベアが弱含んだことに加え、北米の低調から2,479百万円（同17.6%減）となりました。

営業利益は、売上高の減少により、22百万円（同88.1%減）となりました。

〔 Special Machine分野 〕

売上高は、液晶パネル製造向けクリーンシステムが着実に増加したものの、プレス装置及び検査装置等が伸びず、3,285百万円（同0.4%減）となりました。

営業利益では、原価改善が奏功し32百万円（前年同四半期は43百万円の損失）と黒字に転換致しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,565百万円減少し、131,641百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,628百万円減少し、45,678百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,936百万円減少し、85,963百万円となりました。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,123百万円増加して、20,359百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びその要因は、次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によって得られた資金は1,555百万円となりました（前年同四半期は970百万円の収入）。これは、税金等調整前四半期純利益2,374百万円等の資金の増加要因があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、投資活動により得られた資金は945百万円となりました（前年同四半期は4,597百万円の支出）。これは、有価証券の売却及び償還による収入1,100百万円等の資金の増加要因があったことによるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は549百万円となりました（前年同四半期は980百万円の収入）。これは、配当金の支払額427百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内景気は頭打ち感がある上、円高の影響による自動車業界の企業収益悪化など懸念材料が広がってきており、設備投資需要にも影響が出てきております。かかる情勢を踏まえて、国内外市場での厳しい受注環境による売上高および利益の低下が避けられず、前回発表した予想数値を下回る見通しとなりましたので、平成29年3月期通期連結業績予想につきましては、平成28年10月21日に公表の通りといたします。

連結売上高	90,000百万円
連結営業利益	4,500百万円
連結経常利益	5,000百万円
連結当期純利益	3,400百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,917	27,275
受取手形及び売掛金	36,030	33,720
有価証券	8,691	1,220
製品	3,005	2,897
仕掛品	5,575	4,881
原材料及び貯蔵品	3,196	3,171
その他	2,102	2,163
貸倒引当金	△568	△536
流動資産合計	79,950	74,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,463	11,789
機械装置及び運搬具(純額)	6,190	5,679
その他(純額)	8,769	8,469
有形固定資産合計	27,424	25,938
無形固定資産		
のれん	798	628
その他	2,664	2,695
無形固定資産合計	3,462	3,323
投資その他の資産		
投資有価証券	26,785	26,043
その他	1,603	1,561
貸倒引当金	△19	△18
投資その他の資産合計	28,369	27,585
固定資産合計	59,256	56,847
資産合計	139,207	131,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,357	12,650
短期借入金	2,003	2,128
未払法人税等	1,418	704
賞与引当金	2,056	1,911
役員賞与引当金	121	54
プラント保証引当金	314	278
受注損失引当金	132	135
その他	7,417	7,233
流動負債合計	28,821	25,094
固定負債		
長期借入金	13,937	13,783
役員退職慰労引当金	328	333
環境安全対策引当金	59	58
退職給付に係る負債	1,089	846
資産除去債務	104	104
その他	5,966	5,457
固定負債合計	21,485	20,583
負債合計	50,307	45,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,238	6,238
利益剰余金	65,304	66,658
自己株式	△1,475	△1,475
株主資本合計	75,819	77,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,314	6,866
為替換算調整勘定	1,641	△1,907
退職給付に係る調整累計額	△235	△174
その他の包括利益累計額合計	8,720	4,785
非支配株主持分	4,360	4,004
純資産合計	88,899	85,963
負債純資産合計	139,207	131,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	46,223	45,046
売上原価	32,467	31,516
売上総利益	13,756	13,530
販売費及び一般管理費	11,718	11,228
営業利益	2,037	2,301
営業外収益		
受取利息	84	61
受取配当金	306	272
持分法による投資利益	-	24
その他	170	100
営業外収益合計	561	459
営業外費用		
支払利息	86	71
為替差損	241	247
持分法による投資損失	371	-
その他	146	104
営業外費用合計	846	423
経常利益	1,752	2,337
特別利益		
固定資産売却益	47	43
その他	0	0
特別利益合計	47	44
特別損失		
固定資産売却損	4	2
固定資産廃却損	9	4
減損損失	13	-
その他	4	-
特別損失合計	31	6
税金等調整前四半期純利益	1,768	2,374
法人税、住民税及び事業税	826	677
法人税等調整額	△202	△180
法人税等合計	623	497
四半期純利益	1,144	1,877
非支配株主に帰属する四半期純利益	115	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,028	1,781

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1,144	1,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,865	△447
繰延ヘッジ損益	16	-
為替換算調整勘定	△491	△3,568
退職給付に係る調整額	△6	61
持分法適用会社に対する持分相当額	△28	△387
その他の包括利益合計	△2,376	△4,342
四半期包括利益	△1,231	△2,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,354	△2,153
非支配株主に係る四半期包括利益	122	△311

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,768	2,374
減価償却費	1,338	1,232
減損損失	13	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	109	△123
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△51	△64
受注損失引当金の増減額(△は減少)	72	16
プラント保証引当金の増減額(△は減少)	△4	△12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13	12
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△256	△151
受取利息及び受取配当金	△390	△333
支払利息	86	71
為替差損益(△は益)	190	126
持分法による投資損益(△は益)	371	△24
有形固定資産除売却損益(△は益)	△33	△36
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	3	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△1,425	1,150
たな卸資産の増減額(△は増加)	△184	79
仕入債務の増減額(△は減少)	△583	△1,817
その他	565	125
小計	1,558	2,629
利息及び配当金の受取額	447	427
利息の支払額	△70	△69
法人税等の支払額	△964	△1,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	970	1,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,248	△6,404
定期預金の払戻による収入	9,905	8,613
有価証券の取得による支出	-	△300
有価証券の売却及び償還による収入	450	1,100
有形固定資産の取得による支出	△1,157	△1,203
有形固定資産の売却による収入	91	56
無形固定資産の取得による支出	△69	△418
投資有価証券の取得による支出	△3,607	△516
投資有価証券の売却及び償還による収入	23	5
貸付けによる支出	△3	△9
貸付金の回収による収入	6	4
その他の投資の増減額(△は増加)	11	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,597	945

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	162	242
長期借入れによる収入	3,091	144
長期借入金の返済による支出	△346	△290
社債の償還による支出	△66	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△89	△100
非支配株主からの払込みによる収入	30	-
自己株式の売却による収入	268	-
自己株式の取得による支出	△1,500	△0
配当金の支払額	△380	△427
非支配株主への配当金の支払額	△109	△117
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△79	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	980	△549
現金及び現金同等物に係る換算差額	△180	△457
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,827	1,494
現金及び現金同等物の期首残高	22,063	18,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,235	20,359

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface treatment 分野	environment 分野	transfer 分野	special machine 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	15,141	20,258	4,603	2,985	3,170	46,160	63	46,223	—	46,223
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	215	0	161	22	129	528	1,212	1,740	△1,740	—
計	15,357	20,258	4,765	3,007	3,300	46,689	1,275	47,964	△1,740	46,223
セグメント利益 又は損失(△)	△39	2,411	307	188	△43	2,823	117	2,941	△903	2,037

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△903百万円には、セグメント間取引消去42百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△945百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface treatment 分野	environment 分野	transfer 分野	special machine 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	14,836	19,929	4,579	2,458	3,186	44,990	55	45,046	—	45,046
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	242	0	269	20	99	632	1,431	2,064	△2,064	—
計	15,079	19,929	4,849	2,479	3,285	45,622	1,487	47,110	△2,064	45,046
セグメント利益	834	2,048	151	22	32	3,088	20	3,109	△807	2,301

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△807百万円には、セグメント間取引消去57百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△865百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来は「特機分野」に含めておりました粉粒体処理装置等を製造する資源エネルギー事業推進グループの製造販売事業を、「 casting分野」へ変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、上記の変更を反映した報告セグメントに基づいて作成したものを開示しております。

関連情報

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
26,708	4,311	5,805	4,627	3,009	1,760	46,223

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
28,361	3,147	4,406	4,332	3,522	1,275	45,046

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル